

泉区消費生活推進員の活動報告

① 緑園地区

毎月「電気の契約切り替えトラブル」や「見積り無料広告トラブル」等、身近な事例の啓発チラシを連自治会や各自治会を通して配布、回覧しています。また、推進員内の食育消費目的の工場見学を実施しました。



⑥ 下和泉地区

12月14日(土)に、下和泉地区センターで行われた八日会(一人暮らしの70才以上の方の食事会)の時間を少しいただいて消費生活に関するお話や、カレンダーの配布を行いました。今後も高齢者を狙う詐欺が近隣で発生しているため、パンフレットの配布など啓発活動をしていきたいと思っています。



⑧ 上飯田地区

戸塚資源選別センターに伺い、缶・びん・ペットボトルの資源ごみ回収後の選別から再利用までの処理について実際の流れを見学しました。分別に関しては、知っているつもりでも知らないことが多くありました。また、再利用するまでの処理を知ることができました。参加者からはとても有意義な見学になったと好評でした。



② 中川地区

11月10日(日)に第20回 中川ふれあい祭りが開催され、消費生活推進員では、保冷剤と廃品のびんやプラスチックカップを利用して、来場者ご自身で作っていただく「芳香剤」のコーナーを開き、たくさんの方に喜んでいただきました。同時に「架空請求」「クーリングオフ」について、クイズ形式のアンケートを用い、啓発活動も行いました。



③ 新橋地区

見学会は施設・工場を実際に見たり質疑応答等により知識を深めることを目的としています。今年度は崎陽軒横浜工場へ推進員7名で伺いました。受け付けを済ませ、崎陽軒の歴史、名物「シウマイ弁当」の美味しさのヒミツなどをVTRでしっかりと学びました。



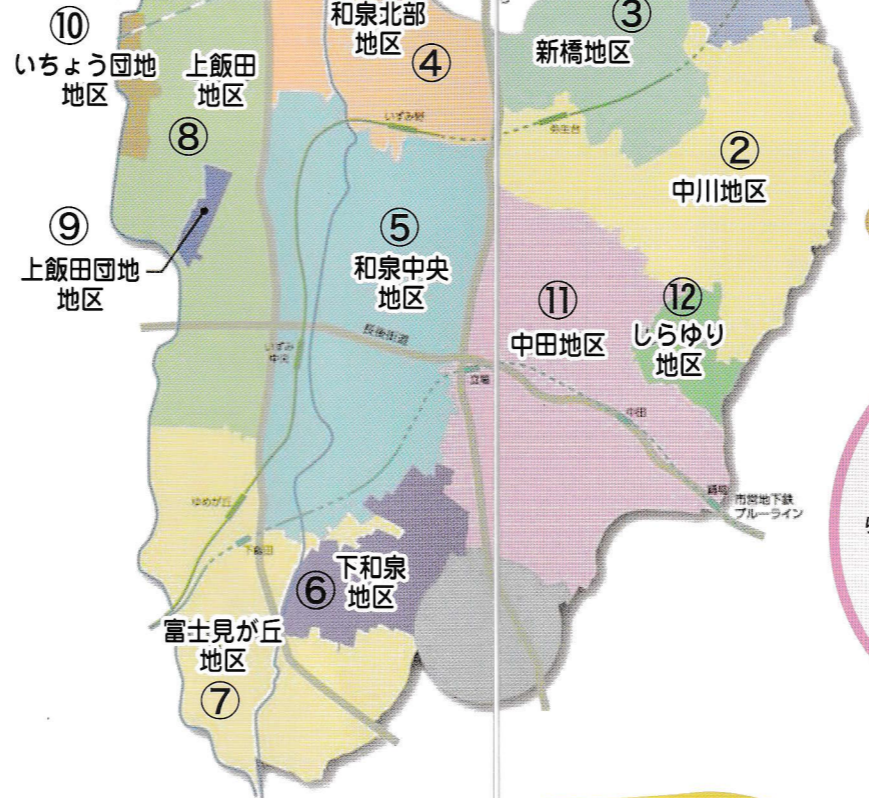
④ 和泉北部地区

今後の活動計画として、子供の自転車事故対策に関する講習会等、啓発活動への参加、施設見学などを考えています。今年度は全員が初心者ですが、消費生活に関する知識やトラブル解決方法を学ぶため、各種の研修会や講習会に参加して、消費生活推進員の質の向上に努めていきたいと思っています。



⑤ 和泉中央地区

消費生活推進員1年目が多い今年は、工場見学、衣類のリユース等を通じて、メンバー同士仲良くなり、楽しい活動ができました。地域の皆様へ消費生活推進員の活動を通じて、いろいろな情報を発信していくことができたいと思います。



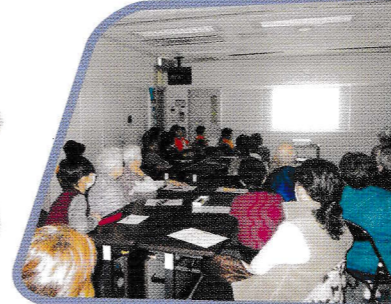
⑦ 富士見が丘地区

詐欺被害防止や、食品ロス削減などの啓発活動や、衣類のリユースなどを行っています。先日は、詐欺被害防止啓発活動として、各町内会の敬老会へ伺い、詐欺被害防止紙芝居や、プロ芸人さんによる詐欺被害防止漫才を催し、大変ご好評をいただいております。



⑨ 上飯田団地地区

悪質商法等の被害未然防止の啓発活動の一環で、地域ケアプラザでの会合脳トレに参加して、模擬演技のスライド上映を2回行いました。高齢者向け悪質商法対策講座も行いました。また、自治会祭り(年2回)の場でも、振り込め詐欺未然防止・みんなで防ごう悪質商法の啓発チラシ配布を行いました。



⑩ いちょう団地地区

9月1日(日)に、いちょう団地第1集会所にて衣類のリユースを行いました。大人物や子供物に分け、見やすくなるように工夫しました。同日の第2集会所では、正しいごみの分別ができるように、分かりやすく説明をしました。



⑪ 中田地区

踊場ケアプラザ見守り活動! 二十日会(食事会)で、お年寄りを詐欺から守るために、消費生活推進員で歌と踊りを交えてお伝えしました。楽しみながら皆様に聞いていただくことで、少しでも参考にしていただけたら詐欺に遭うことも少なくなると思います。



⑫ しらゆり地区

最新の消費生活情報を学ぶため、戸塚資源選別センターの見学に行きました。資源選別センターは、横浜市に4地区(鶴見・金沢・緑・戸塚)あり、分別収集された「缶・びん・ペットボトル」を搬入し、種類別に選別して、再生利用のための処理をする施設です。ペットボトル、アルミ缶、スチール缶はプレス梱包され、びんは色別のヤードに貯留されます。これらは再生資源として売却したり、容器包装リサイクル法に基づき再商品化しています。見学したことにより、資源のリサイクル工程を学ぶことができ、有意義な時間となりました。

